

※本リリースは鉄鋼研究会へ配布しております。



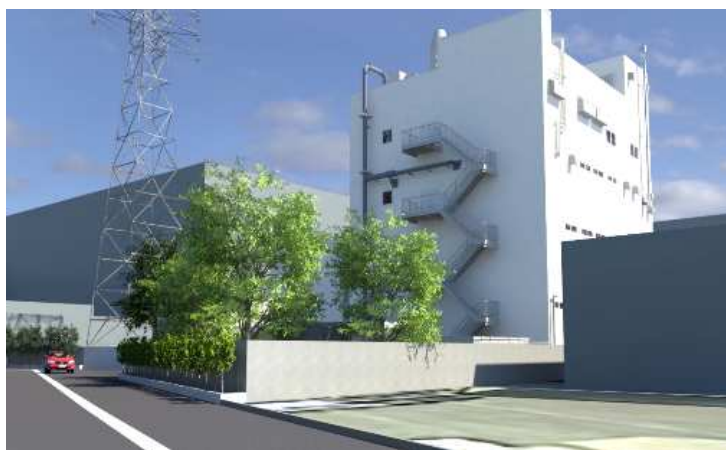
<報道関係各位>

2018年7月10日
TANAKA ホールディングス株式会社

田中貴金属工業、FC 触媒開発センターを増設

現在の7倍の生産能力で、燃料電池商用車・産業機械向けや
中国・欧米市場における将来の需要増にも対応
～水素社会の実現に向け、燃料電池用電極触媒の安定供給を実現～

TANAKA ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:田苗 明)は、田中貴金属グループの製造事業を展開する田中貴金属工業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:田苗 明)が、燃料電池用電極触媒を開発・製造するFC 触媒開発センター(神奈川県)の増設を発表します。燃料電池用電極触媒で世界トップクラスのシェアをもつ田中貴金属工業は、本増設により、現在の7倍に生産能力を強化します。~~ではなく、生産能力にもっていったほうが良いかとも思います。~~



<新設棟>

田中貴金属工業湘南工場内にある既存のFC 触媒開発センターに隣接して、延べ床面積約3,000平方メートルの製造出荷棟と保管庫棟を増設し、生産能力を約7倍にします。これにより、近年更なる高まりをみせる水素社会実現への期待と、燃料電池市場拡大による貴金属電極触媒の需要増に対応し、製品の安定供給をはかります。増設棟は2018年7月18日に竣工を予定しており、2019年1月から本格稼働します。

近年、中国においては、水素エネルギーや燃料電池自動車を戦略産業として育成する姿勢を打ち出し、上海市が燃料電池自動車購入に関する補助金政策プランを発表、研究開発拠点を開設するなど動きを活発化させています。また、欧州においても脱ディーゼルの動きが加速しており、自動車以外にも水素で走る燃料電池列車の試運転がドイツで予定されるなど、世界的に燃料電池用電極触媒の需要増への対応が求められています。

田中貴金属工業は、燃料電池用電極触媒の安定供給を実現するとともに、引き続き研究開発に注力し、燃料電池用電極触媒のリーディングカンパニーとして、燃料電池の普及と水素社会の実現に貢献して参ります。

【燃料電池用触媒専用工場の概要】

- ・所在地：田中貴金属工業株式会社 湘南工場(神奈川県)の敷地内
- ・延べ床面積：新棟 約 3,000 平方メートル
※FC 触媒開発センター総延べ床面積は約 4,000 平方メートル
- ・事業内容：固体高分子形燃料電池用電極触媒の研究開発・製造
- ・備考：2018 年 7 月 18 日に竣工式、
2019 年 1 月に本格稼働予定
投資額 約 40 億円

【田中貴金属工業の燃料電池用電極触媒について】

現在、田中貴金属工業の湘南工場内の FC 触媒開発センターでは、固体高分子形燃料電池(以下 PEFC)の電極触媒を開発・製造しています。PEFC は、燃料電池自動車(以下 FCV)や家庭用燃料電池「エネファーム」などで使用されており、さらに今後は FC バスなどの商用車や FC フォークリフトなどの産業機械の分野においても使用の拡大が期待されています。PEFC は小型軽量で高出力を発揮でき、水素と酸素の化学反応を利用した地球に優しく、新しいエネルギー技術です。田中貴金属工業では、永年培ってきた貴金属触媒技術ならびに電気化学技術を結集し、PEFC のカソード(空気極)用に高活性な白金触媒を、アノード(燃料極)用に耐一酸化炭素(CO)被毒特性に優れた白金合金触媒を開発しています。



<PEFC 用電極触媒>

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年※ 資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,034名（2017年度）

グループ連結売上高：9,766億1,300万円（2017年度）

グループの主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持ち株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<http://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<http://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年 資本金：5億円

従業員数：2,246名（2018年3月31日）

売上高：8,270億4,020万1,000円（2017年度）

事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種産業用貴金属製品の製造・販売、輸出入

HPアドレス：<http://pro.tanaka.co.jp>

<田中貴金属グループについて>

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年に Metalor Technologies International SA をグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社